

ミロク 会計大将版 インボイス対応について

株式会社 HAYAWAZA

本資料では、会計大将におけるインボイス対応の、HAYAWAZA Xでの対応についてご説明します。

変更箇所は以下になります。

- 事業者区分の出力に対応しました。※①
- 税区分で免税の仕訳が判断できます。※①
- 仕訳情報パターン（MJS用）がエクスポートできます。※②
- 取引先の管理を強化しました。※③

① 「事業者区分」について

HAYAWAZA では、事業者区分を税区分にて判断します。

免税の仕訳は、税区分の項目から「区分」と記載のある税区分を選択してください。

「区分」とつかない対象の税区分は、すべて適格請求書のある仕訳として判断されます。

No.	日付	借方勘定科目	借方補助科目	借方部門	借方金額	借方消費税額	借方税区分	借方税計算区分	借方摘要1
114	2023/09/30	550通信費			3,718	275	(内税)8%(全)区分		電話料
115	2023/09/30	550通信費			4,427	402	10課税売上(内税)10%		
116	2023/09/30	550通信費			1,947	177	10課税仕入(内税)5%		
119	2023/10/02	340長期借入金			200,000		10課税仕入(内税)8%		
119	2023/10/02	820支払利息			43,166		10課税仕入(内税)8%(軽)		
120	2023/10/03	312買掛金1			60,000		10課税仕入(内税)10%		
121	2023/10/03	312買掛金1			100,980		10課税仕入(内税)区分		
121	2023/10/03	312買掛金1			77,790		10課税仕入(内税)8%(軽)区分		

未変換リスト(銀行) 未変換リスト(Excel)(45) 仕訳エディタ(実換簿)(62) 変換設定(6) ホームページ

※全会計ソフトの名称統一化のためHAYAWAZAでは免税の仕訳を「区分」と表示します。

区分の税区分は、元データや運用にあわせて設定をお願いいたします。

1. 未変換リストや仕訳エディタで直接修正
2. パターンで税区分の直接指定や列指定
3. 変換設定での登録

② 書き出しファイルについて

事業者区分・取引先を出力したい場合は、以下の処理をお願いいたします。

1. 書き出し画面の、「仕訳形式オプション」で、「インボイス対応形式で出力する」にチェックを入れ、「インボイス対応仕訳情報ダウンロード」から、会計大将用仕訳情報パターンをダウンロードし、保存します。

R.05/04/01~R.06/03/31

書き出し件数: 0 件

書き出しデータオプション

- 仕訳エディタ検索結果を出力(未書き出し分)
- すでに書き出された仕訳データを対象

伝票Noオプション

- 伝票Noを指定して発番する

伝票Noを 1 から発番する

仕訳形式オプション

- 「インボイス対応形式」で出力する (インボイス対応仕訳情報ダウンロード)
- 「伝票形式(4)」を「通常形式(1)」で出力する

外税入力オプション 決算仕訳オプション 出力後オプション

摘要への書き出しオプション 付箋文字への書き出しオプション

- 借方摘要1 貸方摘要1 前後の空白を削除
- 借方摘要2 貸方摘要2 連続する空白を空白に置換
- 借方摘要3 貸方摘要3 重複する摘要は出力しない
- 「複合」側の摘要を使用しない

連結文字: 半角スペース

付箋オプション

- なし

書き出す(Y) キャンセル(N)

仕訳情報の保存

ドキュメント >

ドキュメントの検索

整理 新しいフォルダー

名前	更新日時	種類	サイズ
Hayawaza	2023/08/04 9:14	ファイル フォルダ	
HayawazaHanbai	2023/01/23 13:41	ファイル フォルダ	
Officeのカスタムテンプレート	2022/12/27 10:04	ファイル フォルダ	

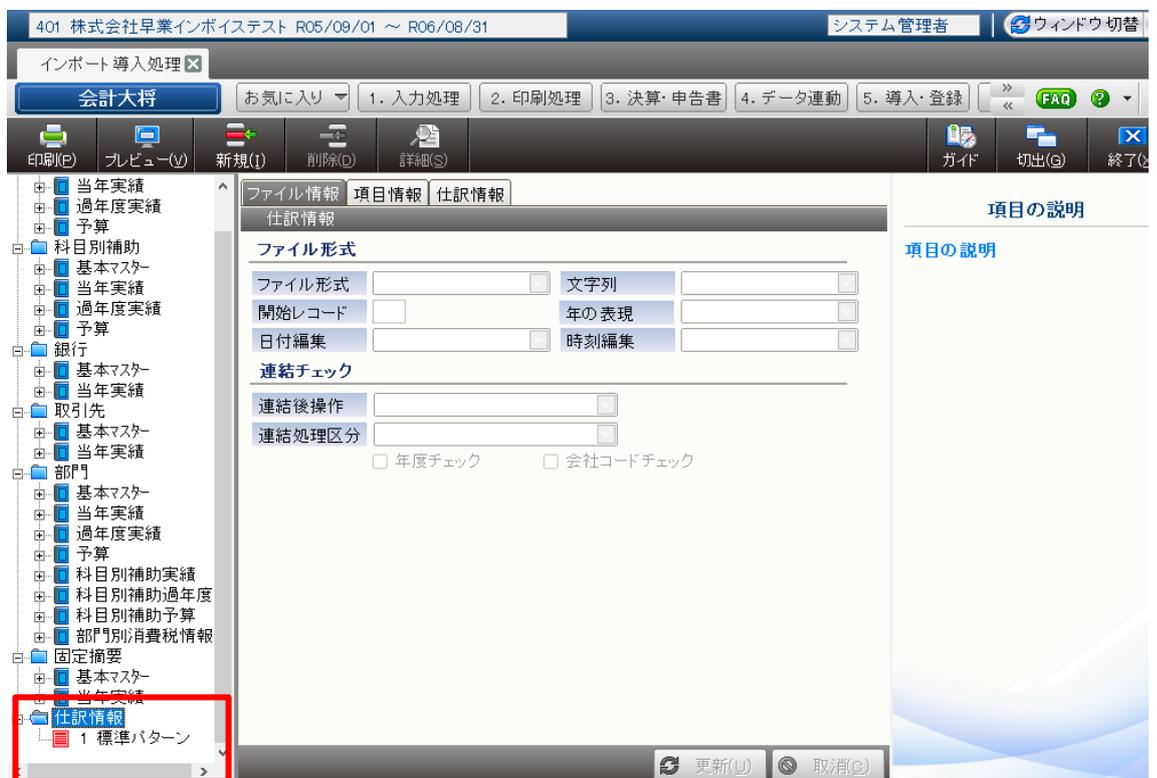
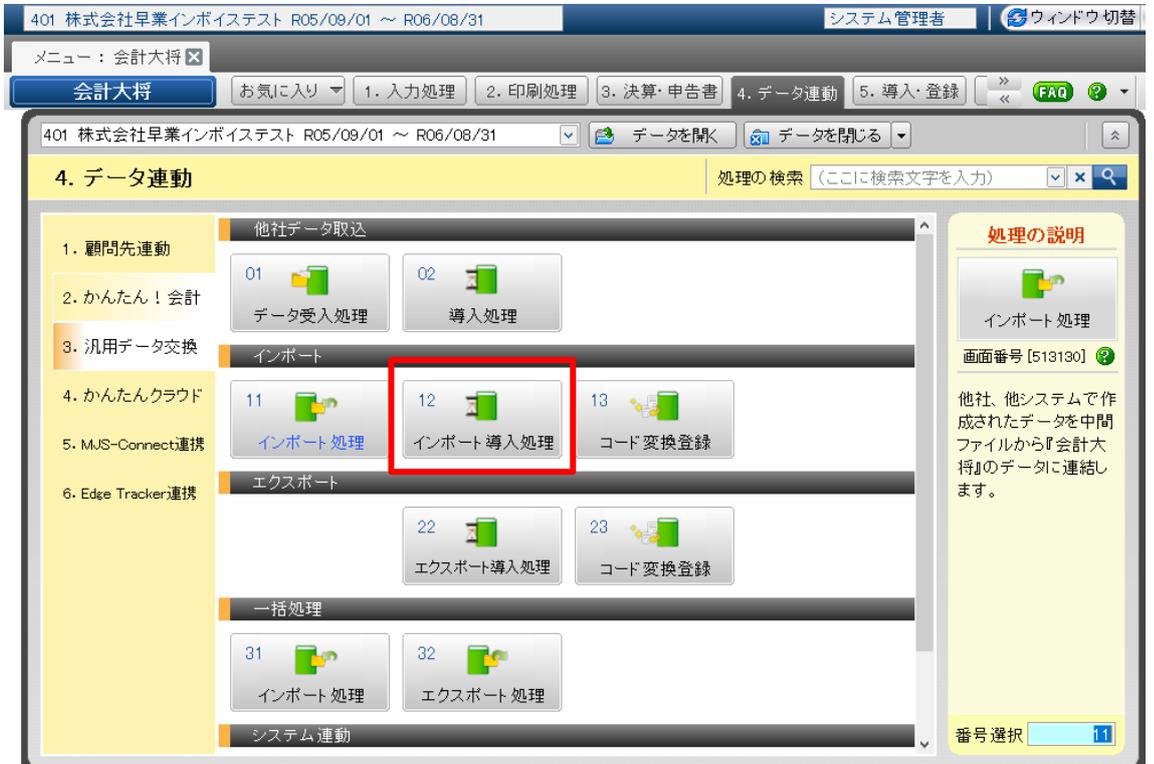
ファイル名(N): 仕訳(HAYAWAZAインボイス用パターン).csv

ファイルの種類(T): csvファイル (*.csv)

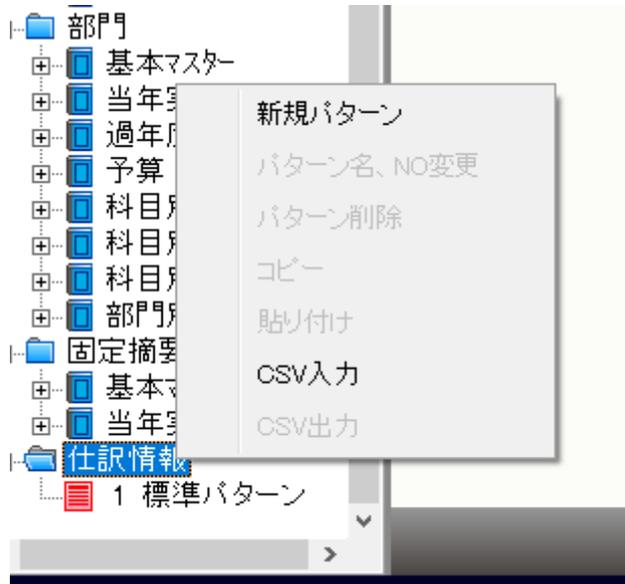
保存(S) キャンセル

※このパターンは、今まで使用していた「標準パターン」に、取引先と事業者区分が追加されています。

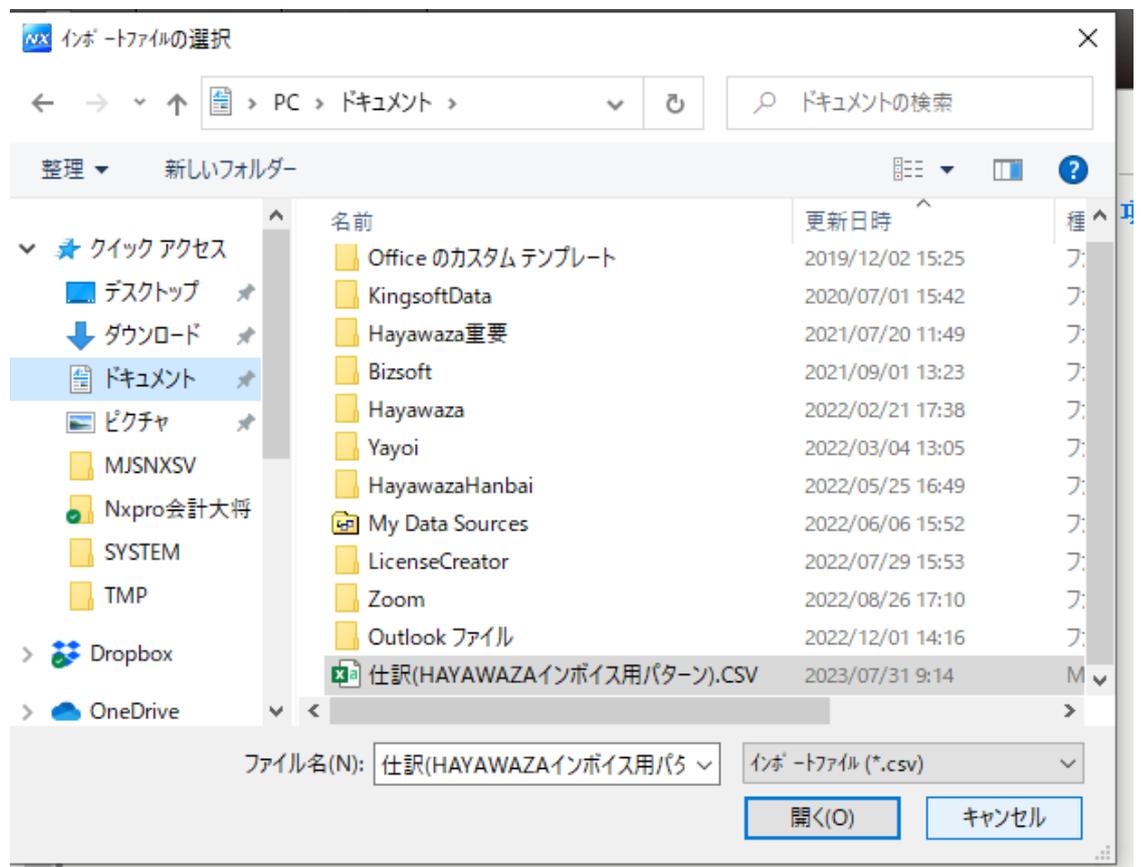
2. 会計大将の「データ連動」>「汎用データ交換」>「インポート導入処理」>「仕訳情報」を開きます。



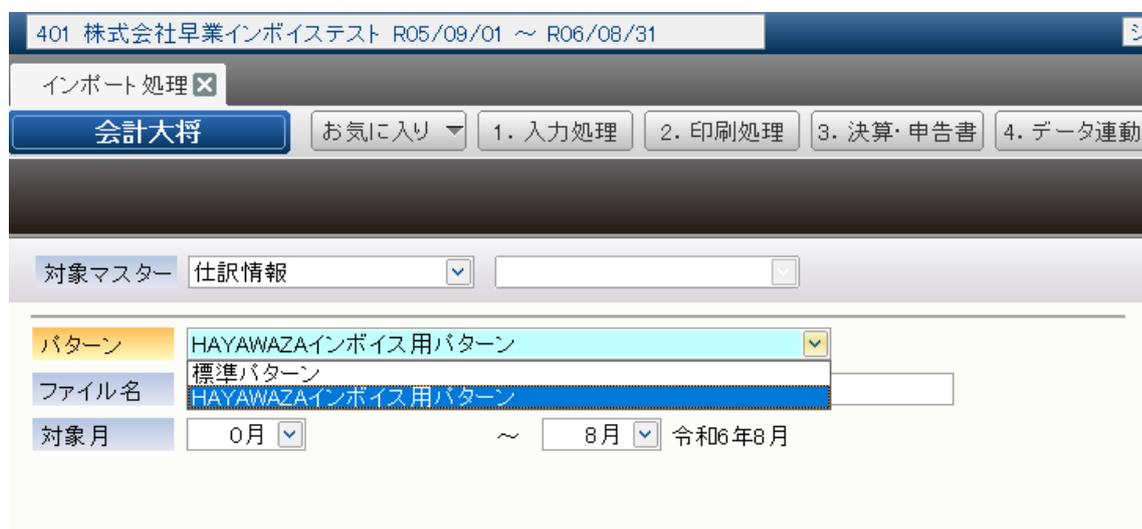
3. 仕訳情報の文字を右クリックして「CSV 入力」を選択します。



4. HAYAWAZA で出力した「仕訳 (HAYAWAZA インボイス用パターン)」を選択し、インポートします。ここまでで準備は完了です。



5. 書き出したファイルをインポートする際は、「インポート処理」の画面を開き、4で登録したパターンを選択します。



パターン	ファイル名	対象月
HAYAWAZAインボイス用パターン	標準パターン	0月
HAYAWAZAインボイス用パターン	HAYAWAZAインボイス用パターン	8月

6. 通常と同じようにファイルを指定し「処理開始」をクリックしてください。

※標準パターンでは事業者区分・取引先をインポートすることができません。

※固定摘要をご利用のお客様は、「仕訳情報」の「摘要項目タイプ」を、「文字列」から「内部表現」に変更してください。

③ 取引先について

会計大将から出力したマスタデータをHAYAWAZAに登録することで取引先を出力することができます。

取引先は、摘要として取り込むようパターン設定をしてください。

取り込んだ摘要は、「設定」>「取引先の管理」より、どの摘要を取引先として出力するかの設定ができます。（借方摘要 1～3、貸方摘要 1～3 すべて選択ができます）

取引先は基本的に自動的にマッチングされます。

マッチングされない取引先に関しましては、手動での登録が必要となります。

取引先マッチングについては、別紙[「取引先のマッチングについて」](#)を参照してください。

④ その他

- 仕入控除金額の内税消費税は、会計大将での自動計算となります。
インポート導入処理>仕訳情報での「内税消費税額自動計算区分」は「計算する」としてください。(デフォルトは「計算する」です)
- 税区分の文字列が見えにくい場合は、「表示項目のリセット」をクリックしてください。文字列に合わせ適切なセルの幅になります。



The screenshot shows the HAYAWAZA X(x64) application window. The title bar indicates the user is logged in as '弥生会計 23' and is viewing a ledger for '早業教室・第7期(R.05/04/01-R.06/03/31)'. The interface includes a menu bar, a toolbar, and a main data table. Two buttons, '条件のリセット' and '表示項目リセット', are located above the table. The '表示項目リセット' button is highlighted with a red box. The table below has columns for 'No.', '日付', '借方勘定科目', '借方補助科目', '借方部門', '借方金額', '借方消費税額', and '借方税区分'. The '借方税区分' column is also highlighted with a red box, showing the value '課対仕入10%適格' for entry number 825 dated 2023/10/10.

No.	日付	借方勘定科目	借方補助科目	借方部門	借方金額	借方消費税額	借方税区分
825	2023/10/10	雑費			83,025	7,54	課対仕入10%適格

以上